

年間授業計画

教科:工業、科目:情報技術基礎、対象:第1学年A組、2単位、使用教科書:情報技術基礎(実教出版)

教科担当者:(A組:沢野 茂 ㊞、山口直志 ㊞)

1年間の計画を確認した後押印

教科	教務	副校長	校長

	指導内容 【年間授業計画】	科目「情報技術基礎」の具体的な指導目標 (自校のスタンダード) 【年間授業計画】	評価の観点等	予定 時数
4月	※2班に分かれ、以下の2課題をローテーション学習する。 A 情報技術 ○産業社会と情報技術 ○プログラミングの基礎 B 情報技術演習 ○コンピュータの基本操作とソフトウェア ○ワープロソフト演習	A 情報技術 ○情報化の進展が産業社会に及ぼす影響・問題を理解させる。 ○プログラム言語の種類を理解させる。 ○基本的なアルゴリズムの考え方を理解させる。 B 情報技術演習 ○コンピュータウイルス対策、コンピュータの不正利用を防止する基本的な技術を理解させる。 ○著作権などの知的財産の保護、収集した情報の管理、発信する情報に対する責任などの情報モラルを理解させる。 ○ワープロソフト(ワード)を使用した文章作成を理解させる。	○提出物評価、検定試験の取組み状況、学習の取組み状況などを総合的に評価する。	4
5月				8
6月				8
7月				4
8月				0
9月	※2班に分かれ、以下の2課題をローテーション学習する。 A 情報技術 ○ハードウェア ○BASICによるプログラミング B 情報技術演習 ○表計算ソフト演習 ○コンピュータネットワーク	A 情報技術 ○コンピュータで使用するデータの表し方を理解させる。 ○演算や制御を行う論理回路の基本を理解させる。 ○BASICを用いた、簡単なプログラム作成を理解させる。 ○データの入出力、関数の計算などを理解させる。 ○IF~THEN文を用いた、繰り返し処理を理解させる。 ○DIM文を用いた、配列を理解させる。 B 情報技術演習 ○表計算ソフト(エクセル)を使用した表・グラフ作成を理解させる。 ○基本的なコンピュータネットワークを理解させる。 ○ネットワーク機器とネットワークの形態を理解させる。	○提出物評価、検定試験の取組み状況、学習の取組み状況などを総合的に評価する。	8
10月				6
11月				8
12月				6

指導内容 【年間授業計画】	科目「情報技術基礎」の具体的な指導目標 (自校のスタンダード) 【年間授業計画】	評価の観点等	予定 時数
1月 ※2班に分かれ、以下の2課題をローテーション学習する。 A 情報技術 ○情報技術の活用 B 情報技術演習 ○プレゼン用ソフト演習	A 情報技術 ○マルチメディアの概要を理解させる。 ○情報収集方法と情報の選択方法を理解させる。 ○情報をもとに、他人にわかりやすく効果的に伝える方法を理解させる。 B 情報技術演習 ○プレゼン用ソフト(パワーポイント)を使用した、自己アピール作成を理解させる。	○提出物評価、検定試験の取組み状況、学習の取組み状況などを総合的に評価する。	8
2月			8
3月			2